

淡路島付近を震源とする地震に関する被害状況 第3報 (4月19日現在)

報告者 ネットワーク活動調査調整部
西日本担当 吉川 明美
本部担当 立垣 祐子

1. 発災の概要

- 1) 発生時刻： 2013年4月13日 5:33
- 2) 発生場所：淡路島付近（北緯34.4度、東経134.8度）深さ15km
- 3) 程度 規模マグニチュード6.3
震度6弱 兵庫県淡路市
震度5強 兵庫県南あわじ市
震度5弱 大阪府岬町、兵庫県洲本市、徳島県鳴門市、
香川県東かがわ市、小豆島町
*なお、津波発生と思われる海面変動は観測されなかった

出典：消防庁災害対策本部第14報 4月14日19:30

2. 人的被害について

福井県	敦賀市	重傷者1名	(福井県 重傷者1名)
大阪府	堺市	軽傷者2名	
	茨木市	軽傷者1名	
	摂津市	軽傷者1名	
	大阪狭山市	重傷者1名	(大阪府 重傷者2名、軽傷者4名)
兵庫県	神戸市	軽傷者1名	
	姫路市	軽傷者1名	
	明石市	重傷者1名 軽傷者1名	
	洲本市	軽傷者6名 重症者1名	
	伊丹市	重傷者1名	
	三木市	重傷者1名	
	南あわじ市	重傷者1名 軽傷者2名 (14日より+1名)	
	淡路市	重傷者1名 軽傷者6名 (14日より+4名)	
		(兵庫県 重傷者6名 (14日より+1名)、軽傷者17名 (16日より+1))	
岡山県	岡山市	軽傷者1名	(岡山県 軽傷者1名)
徳島県	徳島市	軽傷者1名	

阿南市 軽傷者 1 名

(徳島県 軽傷者 2 名)

3. 物的被害

1) 住家被害

全壊：兵庫県洲本市 1 棟
半壊：兵庫県洲本市 31 棟 (16 日より－8 棟)
兵庫県淡路市 4 棟
一部破損：大阪府阿南市 4 棟
：兵庫県洲本市 2,435 棟 (16 日より＋724 棟)
：兵庫県明石市 1 棟
：兵庫県南あわじ市 130 棟 (16 日より＋9 棟)
：兵庫県淡路市 567 棟 (16 日より＋59 棟)
：兵庫県加古川市 1 棟
：徳島県北島町 1 棟

2) 非住家被害

半壊：兵庫県洲本市 7 棟 (16 日より－1 棟)
一部破損：兵庫県洲本市 314 棟 (16 日より＋150 棟)
：兵庫県南あわじ市 55 棟 (16 日より＋2 棟)

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係 4 月 18 日
16：00 における淡路島を震源とする地震 現在判明している被害
と対応状況より

4. その他の被害

- ・原子力発電所からの被害情報なし。停電は発生していない。
- ・大阪府大阪市・兵庫県洲本市・兵庫県淡路市内 (断水世帯数 79 世帯は既に復旧完了)
- ・兵庫県洲本市内・徳島県阿南市において、水道管破裂などにより断水していたが、全て復旧している。

出典：消防庁災害対策本部 4 月 14 日 19：30 第 14 報

- ・兵庫県淡路市の駐車場等で、広範囲に液状化現象が発生、民家の壁が崩れている。
- ・兵庫県南あわじ市では、家の壁が崩れたり屋根瓦がはがれ落ちたりしている。
- ・兵庫県洲本市では、屋根瓦などの落下物通報や小学校のグラウンドに地割れが発生している。

出典：レスキューナウ(www.rescuenow.net.)4 月 14 日 6：00 第 5 報

- ・道路状況については、通行止め及び通行規制なし。

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係 4 月 18 日
16：00 における淡路島を震源とする地震 現在判明している被害
と対応状況より

5. 発災日における震源地(兵庫県内市町等)の対応

1) 洲本市

5:55	洲本市総合福祉会館 避難所開設 (7:00 閉鎖)
7:40	災害対策本部設置
18:50	洲本市総合福祉会館 避難所再開設 自主避難洲本市2名(2世帯)
	4/16 自主避難洲本市1名(4/13より-1名)1世帯(4/13より-1世帯)

災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

2) 南あわじ市

5:33	災害対策本部設置
7:00	西淡町松帆活性化センター 避難所開設 (8:00 閉鎖)

災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

3) 淡路市

6:02	災害対策本部設置
7:00	西淡町松帆活性化センター 避難所開設 (8:00 閉鎖)

災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係 4月14日18:00
 における淡路島を震源とする地震 現在判明している被害と対応
 状況より

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係 4月18日16:00
 における淡路島を震源とする地震 現在判明している被害と対応
 状況より

6. 緊急物資の手配状況

1) 兵庫県内の防災拠点等から淡路の防災拠点への物資の搬送

(1) 県立三木広域防災センターからの物資の搬送

非常食、毛布、ビニールシート 4月13日11:10 搬入完了

飲料水 4月13日11:40 搬入完了

ビニールシート 2000枚 4月14日11:00 搬入完了

(2) 西播磨広域防災拠点からの物資の搬送

ビニールシート 1000枚 4月14日16:30 搬入完了

(3) 阪神南広域防災拠点からの物資の搬送

ビニールシート 1000枚 4月14日搬送中

2) 備蓄物資の拠出状況

(1) ビニールシート

市名	住民への提供数	県から市への拠出数(予定数含む)
洲本市	1,000枚	3,000枚
淡路市	300枚	1,500枚
南あわじ市	0	500枚
計	1,300枚	5,000枚

(2) 土のう袋

洲本市：1,000 袋

淡路市：800 袋（洲本市土木事務所から提供済）

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係
4月14日18:00における被害と対応状況報告書 別添2

7. 震災瓦礫収集及び罹災証明について

1) 震災瓦礫収集

洲本市：4/14 より、震災瓦礫巡回収集開始

淡路市：4/13 より、災害廃棄物の受け入れ開始

2) 罹災証明発行

洲本市：4/22 より、洲本市役所にて窓口開設

淡路市：4/17 より、淡路市役所及び市内5ヶ所の事務所にて窓口開設

出典：洲本市・淡路市ホームページより

8. 震災ボランティアについて

洲本市：ボランティア募集の予定なし

南あわじ市・淡路市：ボランティアセンター設置せず、通常業務の中でニーズの把握と調整にあたる

出典：洲本市・南あわじ市 社会福祉協議会ホームページより

9. 家屋被害調査結果について

実施期間：平成25年4月15日～17日（3日間）

実施箇所：淡路市、洲本市

実施結果：今回の「危険」判定は、ほとんどが屋根瓦や外装材等の落下の危険性によるものであり、余震による倒壊等の危険性はなし。

	判定結果		主な判定実施地区
	危険	要注意	
淡路市	27	73	旧津名町志筑・塩田、旧一宮町郡家外
洲本市	19	83	洲本市街地（塩屋、炬口、物部、本町外）
計	46	156	

「危険」の事例：屋根瓦の全面的なずれ、外装材落下の恐れ、塀の倒壊の恐れ等

「要注意」の事例：屋根瓦の一部ずれ、外装材の大きな亀裂、塀の傾斜等

出典：兵庫県災害対策本部事務局 災害対策課防災係 4月18日16:00
における淡路島を震源とする地震 現在判明している被害と対応
状況 別紙2より

以上